

愛媛県繊維染色工業組合

従来焼却されていた「綿屑」を新たな資源として用途を探索し、
紙の原料を木材パルプから綿屑に置き換えた「色綿紙」を商品化

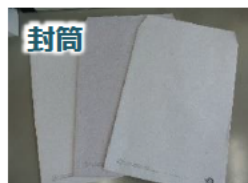
概要

染色加工を手掛ける企業で構成される同組合の会員数は現在8社
(2024年10月時点)。タオル用綿糸への糊付け(サイジング加工)
を主な共同事業として運営。



同組合傘下の染色加工企業では、染色工程で様々な色味のある
「綿屑」が発生。これまで焼却されていた綿屑からセルロースナノファイ
バー (CNF) を製造する技術を確認。原糸補強用のデンプン糊を
CNFに代替することを目指す。

また、高知県紙産業技術センターからの助言をきっかけに、「綿屑」を
紙の材料に再利用した「色綿紙」を開発して、封筒やイベント用のチラ
シ等に展開。



取組ポイント

廃棄されていた資源の用途拡大

【綿屑】

組合員から回収した「綿屑」を原料に森製紙有限会社(高知県)で「色綿紙」を製造。
回収した「綿屑」の色により、表情豊かな風合いの紙が得られる。

また、異なる繊維長を配合することで、強度に優れることも特長。現在は更なる拡販に向けて
展示会等で展開用途を探索中。



CNFの原糸補強用のデンプン糊からの代替利用は、原糸
への色の付着やコスト面が課題で、その他用途を探索中。



企業情報

- ・事業内容 サイジングが主な共同加工事業
- ・所在地 愛媛県今治市蒼社町2-1-4
- ・電話番号 0898-32-0455
- ・ホームページ <https://www.senshokukumiai.com/>